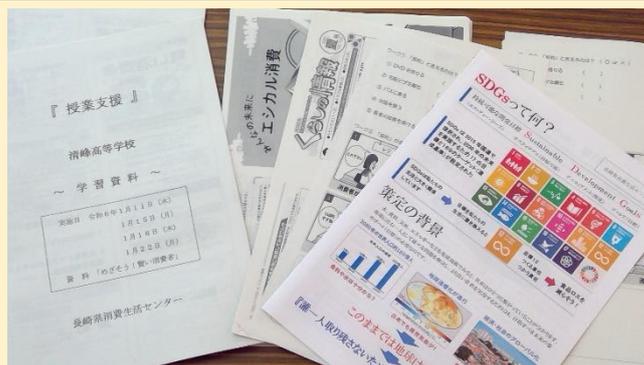


## R5 「消費者支援講話」実施しました

1月15日～22日にかけて2年生各クラス2時間ずつ、長崎県消費者支援センターより講師の先生をお迎えして「消費者支援講話」を実施しました。家庭基礎・総合の授業を使用し、大坪先生が作成してきてくださった資料をもとに、第1回は「契約」「悪質商法」「消費者市民社会」を題材にした講話をセンターに届く多くのデータと各種動画を折り込んだ分かりやすい内容でお話いただきました。



第2回は「エシカル消費」をもとにSDGsとの関連性を「食品ロス」「海洋ごみ問題」「ファストファッション」など多くの課題とともに動画込みで話されました。特に反応が大きかったのはドイツやベルリンの町中に置かれたシャツの自動販売機での社会実験では2ユーロでシャツが買える激安自動販売機でコインを入れるとシャツの製造にかかわった児童労働の現状が動画として流れ最後に「購入」「寄付」のボタンが選べるというもので、9割が寄付を押した。というものでした。



「私たちの消費行動が世界をかえることなんてない」という考えに対して「人間一人だったら**微力だけど無力じゃない**」と伝えてくれました。